

特定施設及び除害施設に係る
別紙記入要領及び記入例

製版・印刷事業場用

(現像廃液・定着廃液を回収処理する事業場)

※記入について不明な点等ありましたら、所管の下水道事務所にお問合せください。
なお、届出の際には、当局から追記・修正をお願いする場合があります。

東京都下水道局

届出別紙記入要領及び記入例

目次

- p.1 1. 特定施設の構造及び使用の方法
(1)工場又は事業場の規模等
(2)主要製品名及び生産量
(3)操業の系統
- p.2 (4)特定施設等の種類、構造、使用時間及び使用原材料
- p.3 2. 汚水等の処理方法、下水の量、排水の系統
(1)汚水等の処理によって生じる濃厚廃液の種類等
(2)使用水量 (m³/日)
(3)公共下水道へ排除する下水の量及び水質
(4)特定施設、主要機械類の配置図および排水の系統

1. 特定施設の構造及び使用の方法

(1) 工場又は事業場の規模等

- | | |
|--------------|--|
| ア 業種 | 事業場で行う業務について、日本標準産業分類を参考に記入してください。 |
| イ 当該事業場創業年月日 | <u>当該事業場で事業を始める年月日(当該事業場の実際の稼働年月日)</u> を記入してください。 |
| ウ 操業時間 | 操業開始時刻と操業終了時刻を記入してください。 又、操業時間(休息、休憩時間を含む。)については()内に記入してください。 |
| エ 資本金 | 単位は「万円」で記入してください。 なお、個人事業の場合は「個人」と記入してください。 |
| オ 従業員数 | 届出の対象となっている事業場の従業員数(パート及びアルバイトを含む。)を記入してください。 なお、他に本社や事業場等がある場合は、()内に全従業員数を記入してください。 |
| カ 休業日 | 例えば「日・祝日」、「月・第四木曜日」のように記入してください。 |
| キ 水質管理責任者 | 有資格者を水質管理責任者として選任し、届出書を提出している場合に記入してください。 |

(2) 以下、次頁以降の記入例を参考に記入してください。

※下水道局からこの別紙の他に必要な添付書類(図面、カタログ等)の提出を求められた場合は、御協力いただきますようお願いいたします。

別紙記入例

第2号の2様式(製版・印刷・現像関係)

1. 特定施設の構造及び使用の方法

(1) 工場又は事業場の規模等

| | | | | | |
|------------|-----------------|------|-------------|---------|-------|
| 業種 | 製版・印刷業 | 資本金 | 1,000万円 | 敷地面積 | 150㎡ |
| 当該事業場創業年月日 | 平成27年7月1日 | 従業員数 | 10 (15)人 | 作業場面積 | 100㎡ |
| 操業時間 | 9時～18時 (9時間) | 休業日 | 土、日、祝日 | 水質管理責任者 | 東京 太郎 |

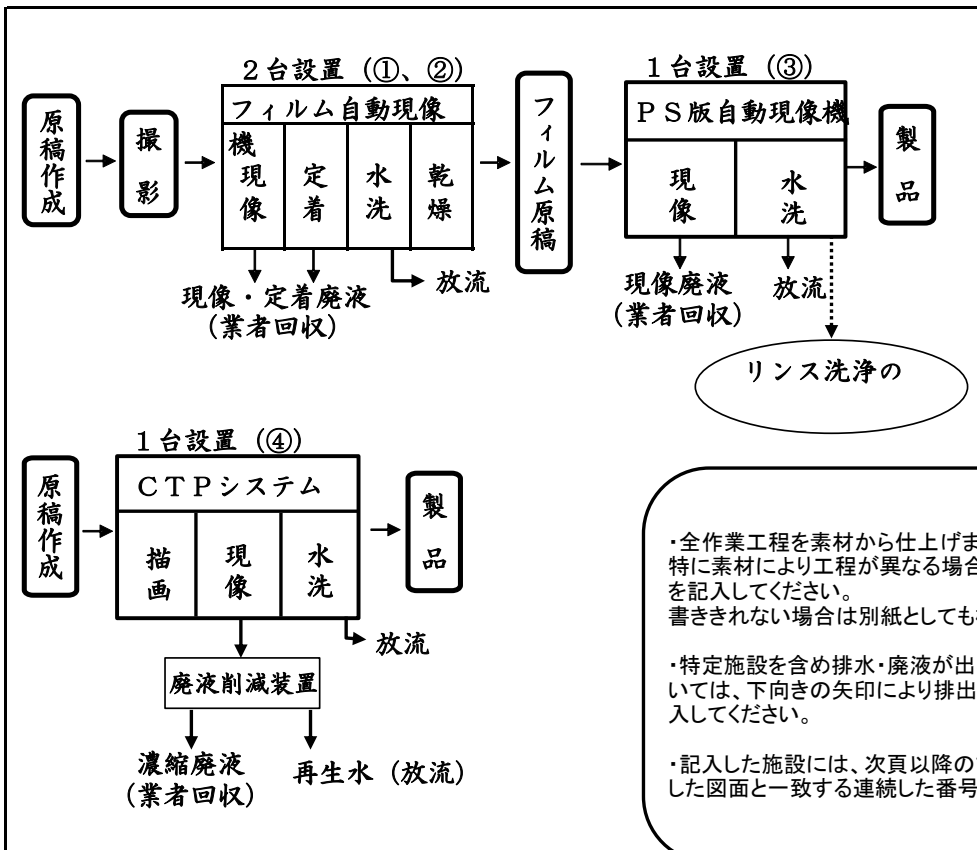
(2) 主要製品名及び生産量

フィルム製造・現像
 製版フィルム 〇〇〇枚/日
 印刷版 〇〇〇枚/日
 (営業日数 22日/月)

・(2)には、主たる業務内容を記入してください。

・生産量は金額ではなく物量単位とし、日または月の平均で記入してください。季節変動がある場合はその旨を記入してください。

(3) 操業の系統



・全作業工程を素材から仕上げまで図示してください。特に素材により工程が異なる場合は、素材別に工程を記入してください。書ききれない場合は別紙としても構いません。

・特定施設を含め排水・廃液が出る全ての施設については、下向きの矢印により排出される物質名を記入してください。

・記入した施設には、次頁以降の記載内容及び添付した図面と一致する連続した番号を記入してください。

(4) 特定施設等の種類、構造、使用時間及び使用原材料

| 施設番号 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | |
|----------------------------|---|---------------|--------------------------|---------------------------|-------------------|---------|
| 施設の名称 | フィルム 自動現像機 | フィルム 自動現像機 | PS版 自動現像機 | CTP システム | 流し | |
| 形式 | XX P-〇〇 | XX P-〇〇 | △△△ X-〇〇 | ☆☆ Y-◇◇ | ※※-A | |
| 構造 | 水洗式 | 水洗式 | 水洗式 | 別添カタログ のとおり | 別添カタログ のとおり | |
| 工事着手 (予定) 年月日 | 平成27年 6月1日 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 使用開始 (予定) 年月日 | 平成27年 7月1日 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 使用薬品の 種類及び 使用量 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 現像液 1,000リットル/月 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 定着液 1,000リットル/月 </div> | | PS 現像液 800 リットル | CTP 現像液 600 リットル | 塩酸 2リットル /月 | |
| 汚水量 (m ³ /日) | 1.0 | 1.0 | 1.2 | 1.2 | 0.1 | |
| 水質 | pH | 6.0~7.5 | 6.0~7.5 | 7.0~7.5 | 7.0~8.0 | 6.0~8.0 |
| | 沃素消費量 (mg/l) | 30以下 | 30以下 | 30以下 | 30以下 | 30以下 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| その他 | | | | 廃液削減 装置付き | フィルム 手修正用 | |

・特定施設のみでなく、排水・廃液を排出する施設について、名称と施設番号を記入してください。ただし、トイレや事務室の手洗い場など、生活排水のみがでる施設については、記入は不要です。

・施設番号は前ページの作業工程フローシートに記入した番号及び添付図と一致するようにしてください。

・形式は施設の型式・品番等を記入してください。

・構造は、自動現像機の場合「水洗式」又は「無水洗式」と記入し、その他の施設の場合は「ステンレス製」「塩ビ製」など材質を記入してください。また、できるだけ構造図(断面図)やカタログ・諸元表等を添付してください。

・当該施設から排出される1日の通常の汚水量と水質を記入してください。

・排水に関して他に情報がある場合は、その他欄に記入してください。

・休止中の場合は「その他」にその旨を記載してください。

注) 特定施設の形式、構造についてはパンフレット、カタログの添付でも可

2. 汚水等の処理方法、下水の量、排水の系統

(1) 汚水等の処理によって生じる濃厚廃液の種類等

| | | | |
|----------------|--|-----------------------|---------------------|
| 廃液等の種類 | 現像・定着廃液 | PS現像廃液 | 濃厚廃液 (CTP現像廃液) |
| 発生量 (1月あたり) | 2,000リットル/月 | 800リットル/月 | 75リットル/月 |
| 保管方法 | 2,000リットル 専用タンクで保管 | 1,000リットル 専用タンクで保管 | 廃液削減装置の 専用タンクで保管 |
| 処理・処分の方 法 | 業者に処分委託 【運搬】(株)O化学 東京都○○区○○2-5-9 産廃許可番号13-**-*****号 【最終処理】O×産業(株) 東京都足立区△△2-3-4 産廃許可番号13-**-*****号 | 同左 | 同左 |

・廃液について、内容を記入してください。

・委託処理を行う場合は、運搬・処理業者との契約の内訳が確認できるもの(契約書の写し等)も添付してください。

(2) 使用水量 (m³ /日)

| | | | | |
|------|------|------|------------|-----|
| 用途 | 洗浄用水 | 生活用水 | その他 () | 合計 |
| 使用水量 | 4.5 | 1.0 | | 5.5 |

・使用する水量について、それぞれの項目毎に記入してください。使用水量の合計は水道料金請求書等で確認してください。詳細な内訳量が不明な場合は推定で構いません。

・洗浄用水の水量は2頁の汚水量の合計と一致します。生活用水の水量には、トイレ等で使う生活排水の量を記入してください。わからない場合は推定の値でかまいません。

・公共下水道使用開始(変更)届を同時に提出する場合は、合計水量×稼働日数が月水量に一致します。休業日も生活排水がある場合は、その旨考慮してください。

(3) 公共下水道へ排除する下水の量及び水質

| | | | |
|----------------------------|-----------------|---------|--------|
| 排出口番号 | ① | ② | |
| 排出口の名称 | 事務室前公ます | 入り口前公ます | |
| 排水量 (m ³ /日) | 通常 | 4.7 | 0.8 |
| | 最大 | 6.0 | 1.2 |
| 水質 | pH | 6.0~8.0 | 生活排水のみ |
| | 汚素消費量 (mg/l) | 30以下 | |
| | | | |
| | | | |
| 備考 | | | |

・公共下水道へ接続する排出口毎に水量と水質を記入してください。

・排出口番号・排出口名称は任意のものとしてください。ただし、別図(事業場平面図)のものと同じとしてください。

・記入する排水量(通常)の合計は(2)の合計水量と同じにしてください。

・記入する水質欄の項目は2頁(4)と同じにしてください。

・生活排水しか排出されない公ますは「生活排水のみ」などとし、水質の記入は不要です。

(4) 特定施設、主要機械類の配置図および排水の系統

別図

・別図を参考に、工場又は事業場の配置図と、建物又は敷地全体の用水経路及び排水経路を色分けする等してわかりやすく記入してください。

(4) 別図 (記入例)

